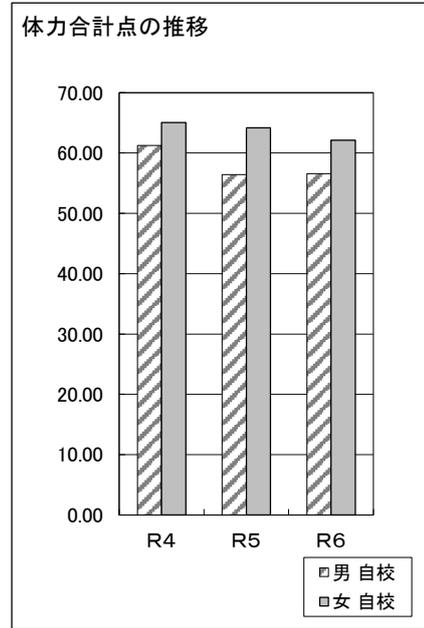
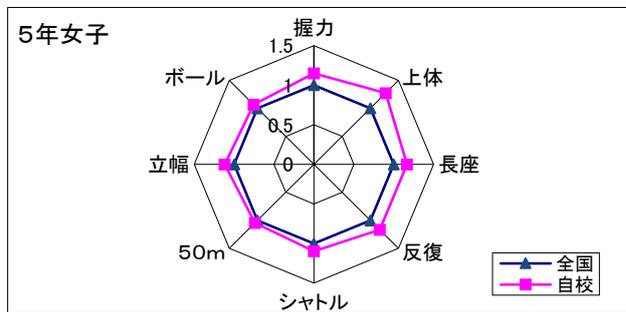
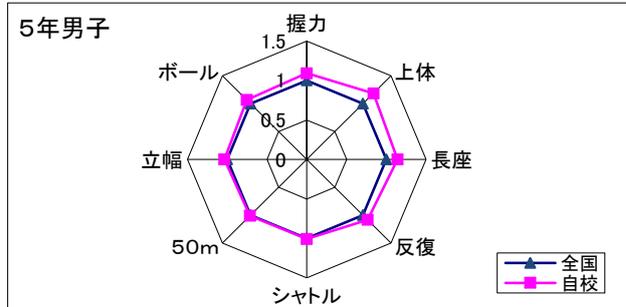


学校名	小01 仁方小学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値							体力合計点			
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	17.52	22.74	38.57	43.87	47.22	9.40	155.70	22.09	61.28	56.43	56.57
		比較	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	18.14	23.14	44.57	45.21	40.14	9.32	160.07	14.07	65.08	64.16	62.14
		比較	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	ソフトボール投げ	20mシャトルラン
〈成果と課題〉 ・全国平均と自校の平均を比べると男女どちらも全国平均を上回った。 ・全国平均を超えることができているがその差が男子0.1秒女子0.4秒のため、これからも体育科の授業開始時にサーキット運動の継続や休憩時間の外遊びの励行を行っていく。	〈成果と課題〉 ・全国平均と自校の平均を比べると男女どちらも全国平均を上回った。 ・今年度、体育科の授業開始時に行うサーキット運動にボール投げを追加した。 ・委員会活動を通して、投力UPプロジェクトを行った。継続して行っていくことでさらなる向上を目指す。	〈成果と課題〉 ・全国平均と自校の平均を比べると男女どちらも全国平均を上回った。 ・サーキット運動のランニングを継続的に行い、持久走記録会を行う前には、呼吸法や走るポイントなどを指導し、さらなる向上を目指す。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	87.0		自校	73.9		自校	95.3
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	78.6		自校	78.6		自校	78.6
〈成果と課題〉 ・全国平均と自校の平均を比べると男女どちらも全国平均を下回った。 ・運動することのメリットを伝えたり、クラスで遊んだりすることを企画し、運動が好きな児童を増やしていく必要がある。			〈成果と課題〉 ・男女ともに全国平均を下回った。 ・朝食摂取の現状を児童や保護者に伝え、朝食を食べることのメリットを伝えていく必要がある。			〈成果と課題〉 ・男子は全国平均を上回ったが、女子は下回った。 ・学級遊びなどを計画するなどして、児童の運動時間の確保に努めていく必要がある。		